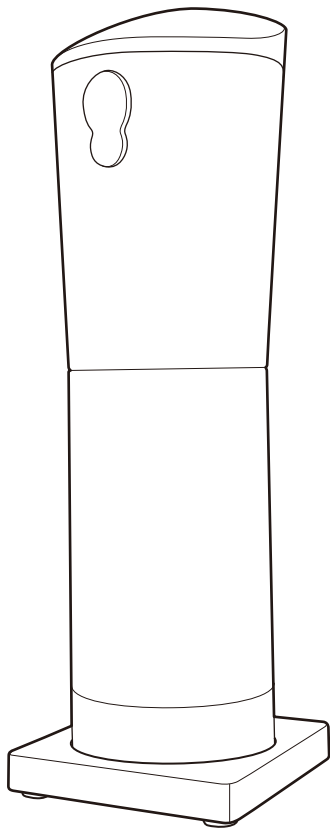


取扱説明書・保証書

大人のふわふわかき氷器 DHIS-18/DHIS-19/ DHIS-20



もくじ

仕様	表紙
安全上のご注意	1 ~ 3
各部の名称・組み立てかた	4
正しい使いかた	5 ~ 8
お手入れと保存	9 ~ 10
修理・サービスを依頼する前に	11
部品のご購入について・お問い合わせ	12
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになられたあとにもいつでも見られるように大切に保存してください。

仕 様

品 名	大人のふわふわかき氷器	商品サイズ	(約) 幅 9.2×奥行 12.0×高さ 32.5cm (スタンド含まず)
型 番	DHIS-18/DHIS-19/DHIS-20	コードの長さ	(約) 1.3m
定格電圧	AC 100V	定格時間	1分
定格周波数	50Hz/60Hz	質 量	(約) 800g
定格消費電力	10W/50Hz 12W/60Hz	安全装置	氷ケース検知スイッチ
付 属 品	スタンド×1、レシピ×1、取扱説明書・保証書×1、ブラシ×1		



記載型番の製品取扱説明書となります。型番によって付属品が異なりますので、お使いいただいている製品と使いかたが異なる場合がありますのでご了承ください。また異なる箇所で不明点がある場合は、お客様相談室にメールでのお問い合わせをいただけますでしょうか。

本取扱説明書は電子版のため、本紙内容と記載内容が異なる場合があります。



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くの絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くの絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 <p>分解禁止</p> 	<p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはドゥシヤお客様相談室 (P.12をご参照ください) にご相談ください。</p>	 <p>ホコリを取る</p> 	<p>電源プラグにホコリが付着している場合はふきとる。</p> <p>ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p>
 <p>使用禁止</p> 	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>指示</p> 	<p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。</p> <p>感電・ショート・火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> 	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	 <p>プラグを抜く</p> 	<p>使用后、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。</p> <p>感電や火災・故障の原因になります。</p>
 <p>ぬれ手禁止</p> 	<p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。</p> <p>感電の原因になります。</p>	 <p>プラグを抜く</p> 	<p>異常時(こげ臭い、発煙など)は、電源プラグをコンセントから抜き、使用を停止する。</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> 	<p>交流 100 V以外で使わない。</p> <p>感電・けが・ショート・故障・破損の原因になります。</p>	 <p>指示</p> 	<p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。</p> <p>感電・ショートの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> 	<p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。</p> <p>けが・やけど・感電の原因になります。</p>		
 <p>禁止</p> 	<p>本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p>		

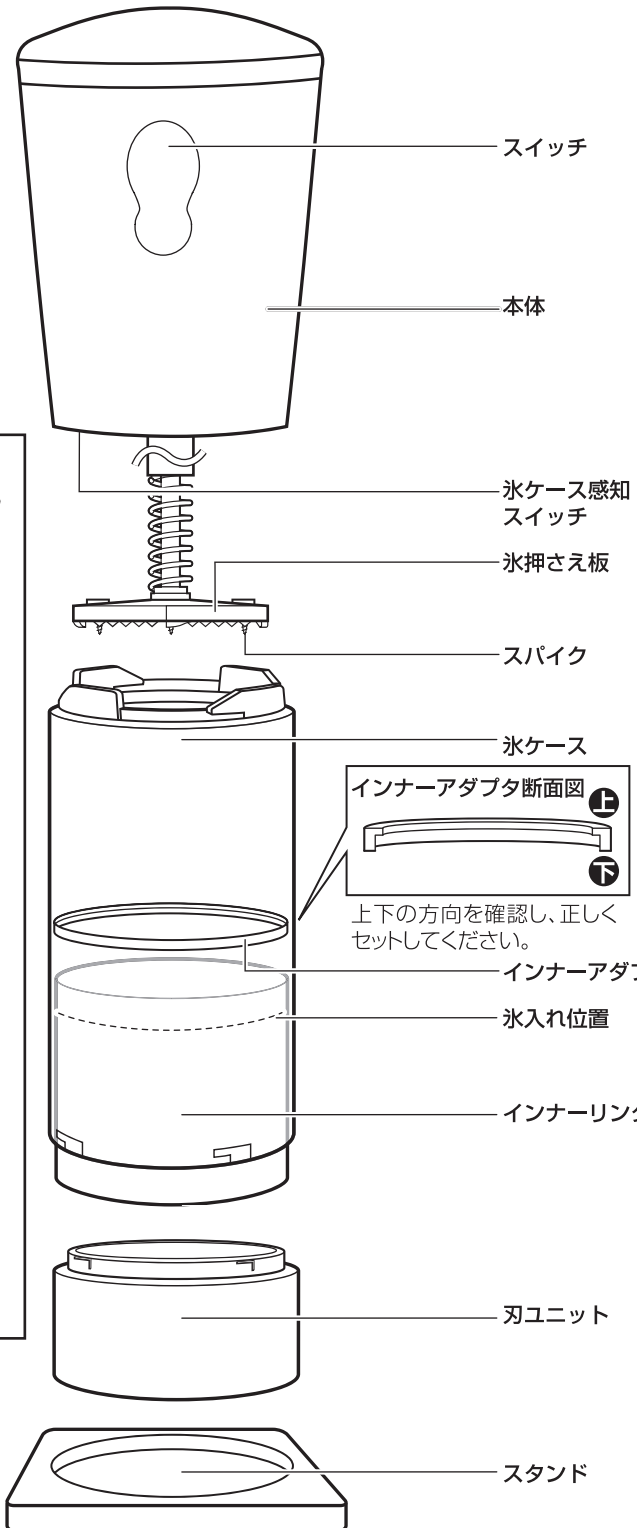
安全上のご注意

⚠️ 注意

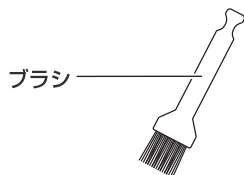
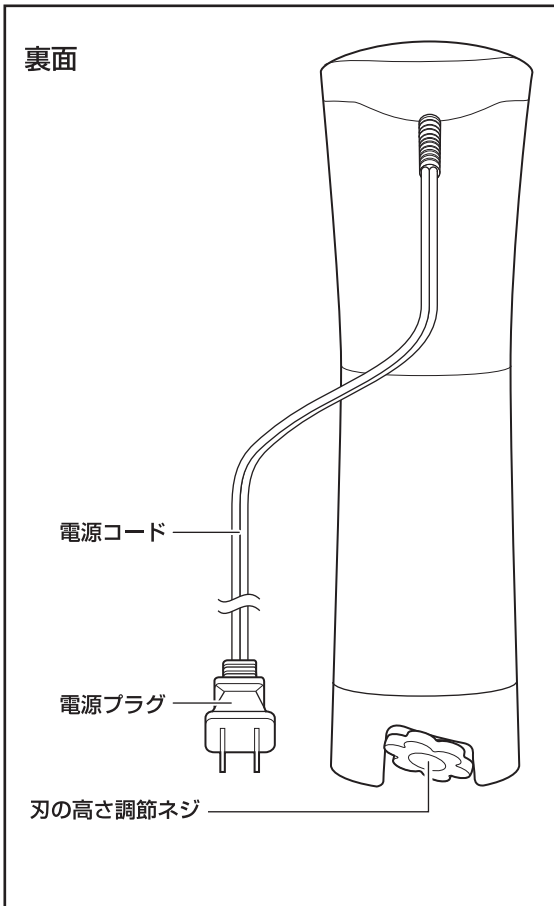
 禁止	本製品を業務用として使用しない。 故障の原因になります。	 禁止	 氷以外のものは入れない。 ケガ・故障の原因になります。
 禁止	 本体やスタンドを落としたり、製品に強い衝撃を与えない。 感電・けが・故障・破損の原因になります。	 禁止	テーブルの端などに置かない。 落下して、故障やけがをする原因になります。
 禁止	変形や破損など、異常があるときは使用しない。 感電の原因になります。	 禁止	テーブルや机以外の場所では使用しない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 禁止	タコ足配線はしない。 火災の原因になります。	 禁止	 スパイクにさわらない。 けがの原因になります。
 禁止	 氷を入れた状態で、本体を逆さまに持ったり、置いたりしない。 故障や感電の原因になります。	 禁止	 刃は鋭利なので、直接手をふれない。 けがの原因になります。
 禁止	次のような場所では使用しない。 ●水や油のかかりやすいところ。 ●湿気の多いところ。 ●火気の近く。 ●直接日光が長時間当たるところ。 ショート・感電のおそれ、変形・故障の原因になります。	 禁止	 氷ケースとスタンドは 40℃以上のお湯で洗わない。 変形・変色の原因になります。
 禁止	 連続して氷を削る場合は、必ず 30 秒以上時間をあける。 モーター故障の原因となります。	 禁止	住宅用洗剤やシンナー、ベンジンアルコール、磨き粉、金属たわしなどは使わない。 変形・変色の原因になります。

各部の名称・組み立てかた

前面



裏面



各部の名称・組み立てかた

正しい使いかた

初めて使用する前に

1. 本体より下の部分を十分に洗って乾かします。

◆「お手入れと保存」(9～10ページ)を参考に分解して十分に水洗いして十分に乾かします。



警告

本体は絶対に水につけないでください。
故障の原因になります。

2. 刃の高さ調節ネジを回して、最も細かい設定にしてください。

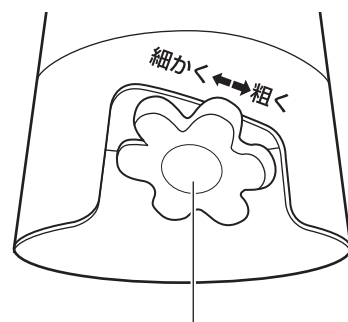
◆ 刃ユニットにある刃の高さ調節ネジを反時計方向に回して、最も細かい設定にしておいてください。

◆ 氷の状態により一番「細かく」設定(最後まで回した状態)でも削れる場合がありますが不良ではありません。



注意

刃やスパイクにはふれないでください。
鋭利なため、けがの原因になります。



刃の高さ調節ネジ

氷を削る



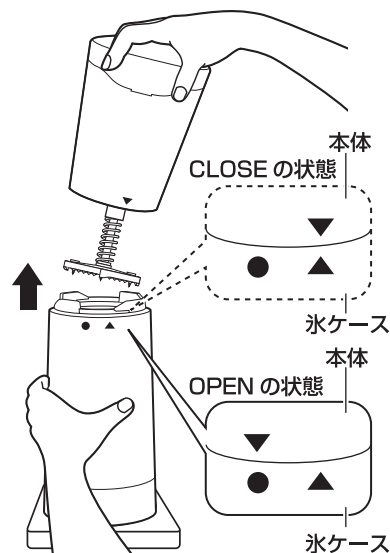
注意

- テーブルや机以外の場所では使用しないでください。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください
- 氷ケースに本体をセットするまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

1. 氷ケースから本体をはずします。

◆ 製品をスタンドにのせた状態で、平らな場所に置きます。片手で氷ケースをしっかりと押さえながら、もう一方の手で本体を時計回りへ回し、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせて、本体を引き上げ氷ケースからはずしてください。

※ けがをしないように、スパイクには十分注意してください。

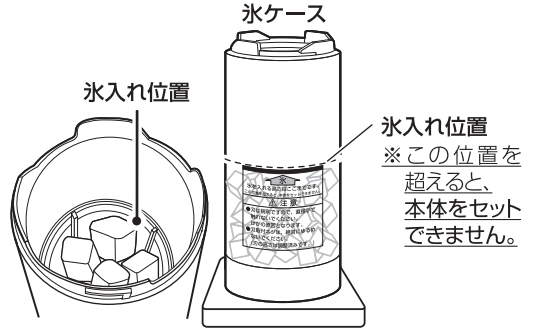


正しい使いかた

2. 氷ケースに氷を入れてください。

◆ 氷（市販の製氷皿で作る氷もしくは自動製氷機能付冷蔵庫で作った氷）をインナーリングの氷入れ位置（インナーリングの上から1.5cm下）を超えないように入れてください。

※ インナーリングの氷入れ位置が見えにくい場合は、氷ケース外側の注意ラベルの線を参考にしてください。



⚠ 注意

- 必ず氷ケース内で表面を平らにしてから本体をセットしてください。本体がしまらない場合があります。
- 大きな氷、市販のかたい氷は使用しないでください。故障の原因となります。
- アルコールを入れた氷は使用しないでください。
- 本体を逆さまにしないでください。本体内部に水が入り故障の原因となります。

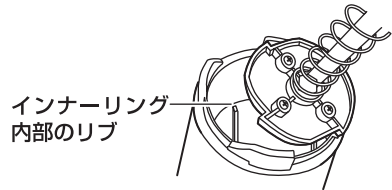
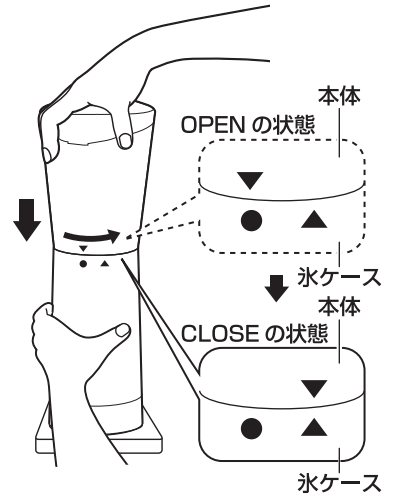
3. 氷ケースに本体をセットしてください。

◆ 氷ケースがスタンドにしっかりとのっていることを確認してください。

◆ 図のように氷ケースを握り、本体を上から強く押し込みながら、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせ、反時計回りへ回し▲印の位置までカチッと音がするまで回してロックしてください。

※ 氷が氷入れ位置を超えて入っている場合や斜めになっている場合はロックはできません。

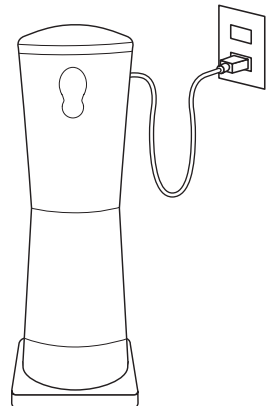
※ 本体を氷ケースに取り付ける際は、インナーリング内部のリブに引っかからないよう注意してください。



4. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

⚠ 警告

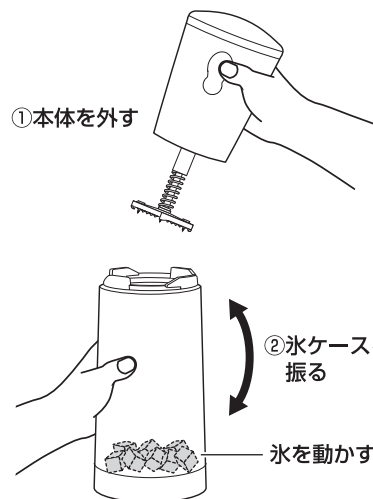
- ぬれた手で電源プラグを持たないでください。危険ですので、電源プラグは必ず乾いた手で持ってください。
- コンセントから離れている場合は延長コードを使用してください。タコ足配線にならないようご注意ください。



正しい使いかた

5. 氷を削ります。

- ◆ 本体と氷ケースを両手でしっかりと持ち、ゆっくり持ち上げ、器の上に持っていきスイッチを押してください。
- ※ このときスタンドは使用しません。製品（本体+氷ケース）だけを持ち上げてください。
- ◆ 本体のスイッチを押さないと製品は作動しません。また、本体を氷ケースにセットしていない状態では作動しません。
- ◆ 本体のスイッチから指を離すと停止します。
- ※ 氷が無くなっても、自動で止まりませんので、スイッチを離し停止させてください。
- ※ アルコールを入れた氷を削らないでください。
- ※ グラスなど口径の小さい器に氷を削るときは、ぬれても良い場所か、グラスの下にふきんなどを敷いて削ってください。
- ※ はじめの削り出しと氷の量が少なくなるとふわふわの削り方が出来なくなります。調節ネジで調節をするか、P8の6のように氷を交換してください。



氷削り中に発生することがある現象

- 氷が引っ掛かりガタガタという大きな音がして止まることがあります。故障ではありません。
- 氷が少なくなり、刃に当たる面がなめらかになって削れる量が少なくなることがあります。

対処方法

どちらの現象も、一旦スイッチを離して再度押してみてください。それでも直らないときは、以下の方法を繰り返しお試しください。

- ① 本体から氷ケースを一旦はずす。
- ② 氷ケースを振って氷を動かしたり、氷を1個減らしたりする。
- ③ 再度取り付けてスイッチを押す。

⚠️ 注意

- 1分以上連続運転をしないでください。
- 連続運転をするときは、30秒以上時間をあけてください。
- 連続運転は6回までとし、そのあとは1時間以上の時間をあけてください。連続運転を続けると、モーター故障の原因になります。

正しい使いかた

<できあがりの細かさ・粗さを調節できます>

◆ 刃ユニットにある刃の高さ調節ネジを回転させて、細かさ・粗さを調節できます。

① 刃の高さ調節ネジを右図のように下から見上げるように見て、反時計回りに最後まで回して「細かく」設定しておきます。

② 氷を削りながら、刃の高さ調節ネジをゆっくりと時計回りに回して「粗く」していきましょう。

◆ 氷の状態により一番「細かく」設定(最後まで回した状態)でも削れる場合がありますが不良ではありません。

③ お好みの粗さで削れるようになったら、刃の高さ調節ネジを回すことをやめて、そのまま削ってください。

◆ 氷が少なくなり、刃に当たる面がなめらかになって削れる量が少なくなったりしたときは再度少しずつ「粗く」の方向に調節してください。

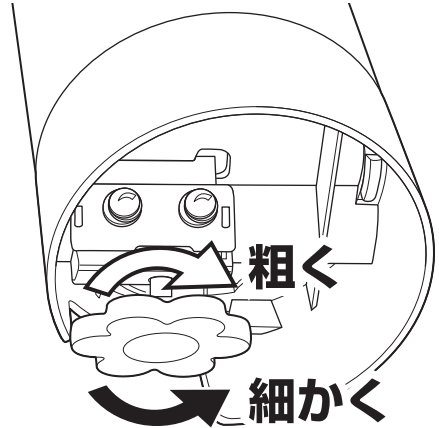
◆ 氷が引っ掛かりガタガタという大きな音がしたときは「細かく」の方向に調節してください。

◆ 氷の状態により削り具合は変化しますので、必要に応じて氷を削りながら調節を行ってください。一定の位置で削れない場合があります。

削るのを中断するときは、スタンドに立てておきます。

※ 放置時間が長いと氷が解けて、スタンドに水がたまりますのでご注意ください。

※ 調節ネジを強く回しすぎると、回らなくなる場合があります。



刃の高さ調節ネジ

正しい使いかた

⚠ 注意

- 1分以上連続運転をしないでください。
- 連続運転をするときは、30秒以上時間をあけてください。
- 連続運転は6回までとし、そのあとは1時間以上の時間をあけてください。
連続運転を続けると、モーター故障の原因になります。

6. 本体をはずし、氷ケースの氷を捨てます。

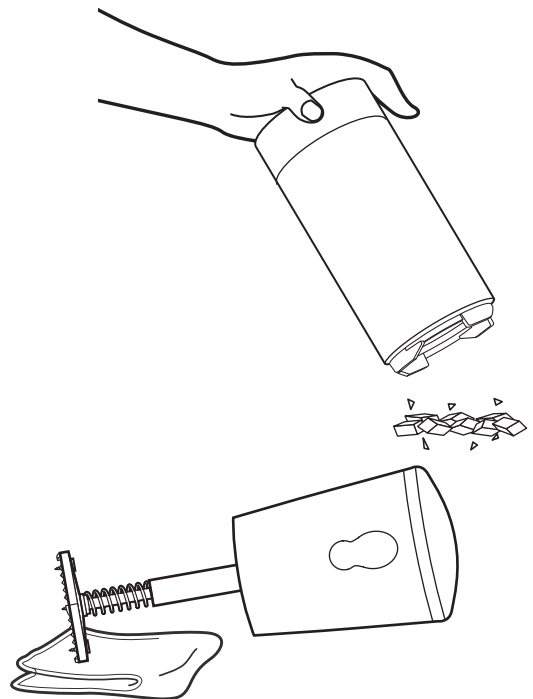
※ 構造上、氷ケース内に氷が残りますが故障ではありません。続けて氷を削るときは、氷ケース内に残っている氷は、必ず捨ててください。残ったまま新しい氷を入れると空回りして削れません。

⚠ 注意

- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用後は、本体に付着した水が垂れることがありますので、ふきん等の上において水切りをしてください。
- 絶対に本体を逆さまにしないでください。本体内部に水が入り故障の原因となります。

⚠ 注意

連続して氷を削る場合は、必ず30秒以上時間をあけてください。



お手入れと保存



警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く。感電やケガの原因になります。
- お手入れには、住宅用洗剤、アルコール、シンナー、ベンジン、磨き粉、金属たわしなどは使わない。変形、変色の原因になります。

《本体・氷押さえ板（スパイク）・スタンド》



注意

- スパイクは手でふれない。
- 水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。ショート・感電の原因となります。

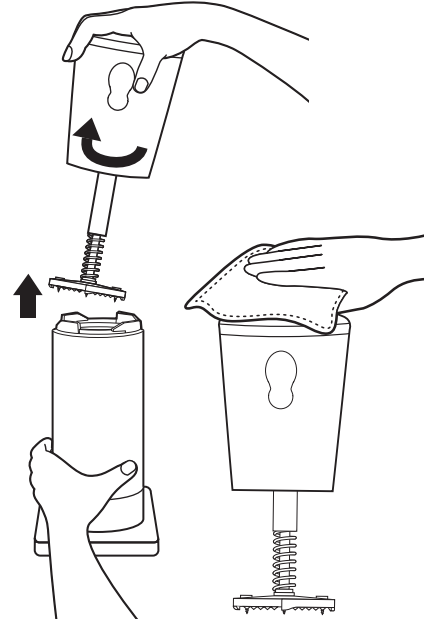
1. 製品をスタンドに置く。

2. 氷ケースから本体をはずします。

- ◆製品をスタンドにのせた状態で、平らな場所に置き、片手で氷ケースをしっかりと押さえながら、もう一方の手で本体を時計回りへ回し、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせて、本体を引き上げ氷ケースからはずしてください。

3. 本体・氷押さえ板（スパイク）・スタンドを乾いた布で拭く。

- ◆完全に乾いた状態で保存してください。落ちない汚れは布に食器用洗剤を湿らせて、よくしぼってから軽く拭き取ってください。



お手入れと保存

＜氷ケース・インナーアダプタ・インナーリング・刃ユニット＞

⚠️ 注意

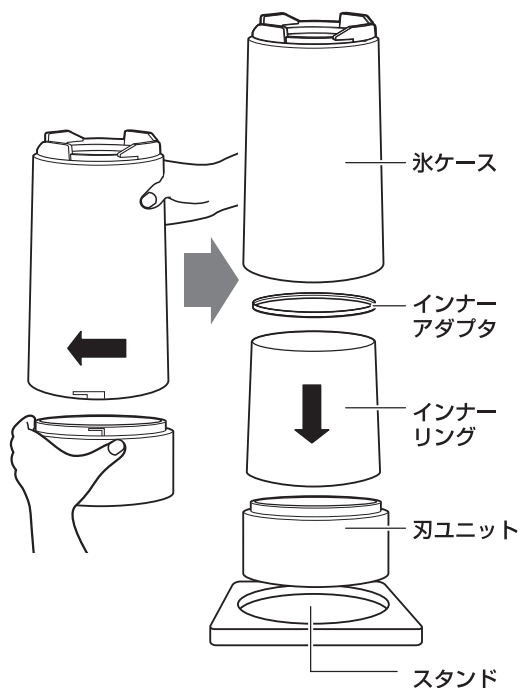
- 刃は手でふれない。
- 刃の固定ネジをゆるめたり、取りはずしたりしない。ケガの原因になります。
- 刃ユニットを取りはずすときは、刃にふれないように十分注意してください。

1. 刃の汚れや水分を落とし、完全に乾燥させてください。

- ◆ 氷ケース、インナーアダプタ、インナーリング、刃ユニットを分解し水洗いをしてください。
- ◆ 汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用して必ずきれいに洗ってください。

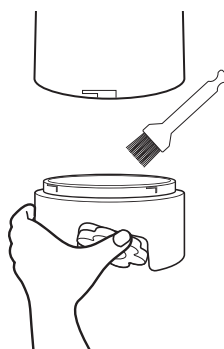
《分解のしかた》

図のように氷ケースと刃ユニットを持ち矢印方向へ回し刃ユニットをはずしインナーアダプタ、インナーリングを取り出してください。



2. 刃ユニットを取り外し付属のブラシを使用し、水洗いをしてください。

- ◆ 刃には直接手をふれないようにしてください。



3. 乾かしたあとにさび防止のために刃へ食用油を塗って保存してください。

- ◆ サビ防止のため、刃に食用油を塗っておきます。

《長期保存のしかた》

- ◆ 長期間ご使用にならない場合は、サビやカビが発生しますので必ず完全に乾いてから箱へ入れて湿気のない場所へ保存をしてください。